



6月のご挨拶  
副校長 竹下 徹

紫陽花が、鮮やかに花開く季節となりました。このところめっきり暑くなってきましたが、皆様体調管理にはくれぐれも気をつけて、健康な毎日を過ごしていただきたいと思います。

さて、去る5月10日（金）に体育会が開催されました。初めての平日開催でしたが、たくさんの保護者の皆様、地域の方々においいただき、盛況のうちに終了でき大変嬉しく思います。今年度の体育会のスローガンは、「一つの目標に向かって努力し続ける」ことを意味する「万里一空」でした。3年生は統率力や企画力などをしっかりと発揮し、1・2年生は3年生の思いを真摯に受け止めてくれた結果、海星生全員の力が結集し、感動をもたらし、印象に残る見事な体育会になりました。皆さん、全力を尽くしてくれてありがとうございました。体育会には他の人とコミュニケーションを図り、協力する姿勢が求められます。社会に出てからも結束力や組織力、協調性がとても重要視されますので、その準備としてとてもふさわしいものと言えます。

6月6日と7日の2日間、3年A組グローバル特進コースの生徒たちと共にホープツーリズムに参加するため、福島県へ赴きました。参加した生徒たちは1年次より、福島県で発生した複合災害（地震・津波・原子力発電所の爆発）について専科の科目である「グローバルリーダーシップ」において勉強してきました。フィールドワークを行ったことによって、自分の目で見て、肌で感じる教室内では分からないリアルな学びを体験しました。

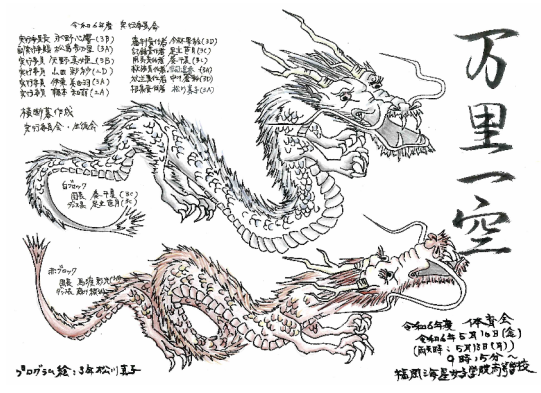
訪問先は、東日本大震災原子力災害伝承館、ワンダーファーム、東京電力廃炉資料館、カトリック原町教会などです。東日本大震災原子力伝承館では、原子力災害を中心とした展示や語

り部講話を通じて、震災の記録と記憶を教訓として防災について学ぶことができました。ワンダーファームでは、震災で使われなくなった土地に新しくビニールハウスを作り、大規模なトマト栽培が行われています。社長の元木様からは、風評被害と闘いながら、これからの日本の農業の方向性などについての熱いお話がありました。東京電力廃炉資料館は、原子力事故の記憶と記録を残し、二度と同じような事故を起こさないための反省と教訓を社内外に伝承することを目的とした施設です。事故が何故起こったのか、また災害がさらに酷いものにならないように努力した方々のことを知ることができました。最後に訪問したカトリック原町教会では、被災した方々の支援だけではなく、復興のために全国から集まったボランティアの方々の食事や宿泊の支援をされていることがわかりました。その他にも訪れた請戸小学校では、大津波によって被害を受けた校舎がそのまま保存され、当時の様子を伺い知ることができました。災害の凄惨さを痛感するとともに、避難指示を的確に出すことの重要性も実感できました。現在でも自宅に帰ることができず、避難を余儀なくされている方々が未だに多くおられるなど課題は残っています。

この研修に参加した生徒たちが真剣な眼差しで、訪問先での説明に耳を傾け、積極的に質問している姿はとても感動的でした。皆さんも東日本大震災のみならず、日本、世界の史跡（戦争跡地や災害跡地）や博物館等、現地に赴き学びを深めてもらいたいです。画面や文では伝わらないものがたくさんあります。現地で何が起こり、どのような被害や影響をもたらしたのか、そしてその教訓がどう活かされているのかを知り、自分の人生の糧として欲しいと思います。

# 体育会「万里一空」

5月10日（金）聖母マリアさまのマントのような青天の下、令和6年度体育会が行われました。海星生徒全員の努力と協力が実を結び、「応援合戦賞」は、赤ブロックと白ブロックのダブル受賞となりました。



## ダンス



## 祝 ダンス賞

白ブロックダンスリーダー 足立 芭月さん

良い天気恵まれ、私たちは高校生活最後の体育会を無事に終えることができました。私は白のダンス長として、みんなが楽しめるダンスや曲を考えました。練習時間が短い中、ギリギリまで修正を重ね、練習に励み、みんなが協力してくれたおかげで、とても良いパフォーマンスをお見せすることができました。共に汗を流し、一生懸命頑張ることができた体育会がみんなにとって良き思い出になっていれば嬉しいです。不安もたくさんありましたが最後までついて来てくれた白団、本当にありがとうございました。

## 赤ブロックダンスリーダー 森川 結さん

私はダンス長の経験を通して周りの人たちのありがたみを感じました。本番まで限られた練習の中で、焦りや不安も多かったのですが、自分1人だけではなく、ダンスリーダーや、先生方の手助けがあったからこそ、練習を乗り越えることができたと思います。結果的に勝敗は分かれてしまいましたが、高校最後の体育会にダンス長として関わることができたことを誇りに思い、これからの生活に活かしていきたいです。





## 演舞

祝

### 演舞賞

赤ブロック団長 馬渡 彩光さん

体育祭お疲れ様でした！私は先生方に海星の歴史に残る、「みんなが楽しめる体育祭にする」と宣言しました。総合で優勝することはできませんでしたが、演舞賞で一点差勝利という海星初の結果を残すことができました。練習の中で怒ってばかりできついこともたくさん言いましたが一人ひとりが協力してくれて学生生活最後の体育会を最高のものにすることができました。本当にありがとうございました。これからの生活に、体育会で学んだ「諦めない姿勢と勇気」を活かしていきたいです。



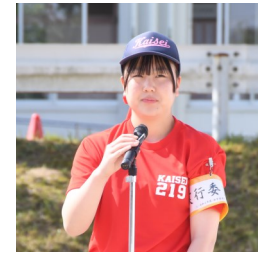
白ブロック団長 秦 千夏さん

私は「団長」と「生徒会」を両立しながらの体育会でした。人数が多くなるほどまとめるのは大変で、どうしたら皆が私についてきてくれるかたくさん考えて、嫌になる時もありました。でも皆が私に協力してくれて、白ブロックが褒められることが増えていくにつれ、こんな私に協力してくれてありがとうという感謝の気持ちが大きくなっていきました。

演舞でも本番までに間に合うかギリギリの中で演技賞1点差までに追いついたのは、皆が休みの日に練習してくれたり、行けなかったらその分朝練をしたりなど、一人ひとりが一生懸命取り組んでくれたおかげです。団長という立場は人生の中でとてもいい経験で、たくさんのことを学ぶことができました。皆お疲れさまでした！

## 体育会を終えて

実行委員長 永野 心響さん



私は体育委員長として、より良い体育会を創り上げるために、どうしたら全校生徒が楽しく体育会に参加してくれるか、どの競技を加えたら盛り上がるのかを考えました。今年は新しく障害物競走の中にパン取りと後ろ向きで走るコースを取り入れました。それにより、今までにない新しい方法で全員が盛り上がることができました。そして、競技に出場した人はパンが貰えるというサプライズも。皆が楽しんでいる姿を見ることができ、考えて良かったと思いました。

体育会を創り上げるには上手くいかないことばかりで、思い通りに指示が通らないこともありました。そこで私は全校生徒の気持ち、その時の状況などを考え、全員に寄り添って指示を出すことを心がけました。その結果、団結することのできた体育会になったと思います。

改めて、全校生徒の皆さん、頼りない委員長でしたが最後までついて来てくださり、本当にありがとうございました。体育会を楽しんでいる姿、何より「楽しかった」「ありがとう」などとたくさんの言葉を貰い、本当に嬉しかったです。



## みんな、見てね！ 一生徒会よりー

生徒会がinstagramとTikTokで海星の情報を発信します！  
週に2回程度の発信予定です。

TikTok

@f.\_kaisei

どちらも福岡海星女子学院高等学校と検索すれば出てきます！



instagram

@kaisei.\_1208

kaisei.\_1208



いいね、フォロー拡散よろしくお願いします！

## Schedule of events

6/19	水	シンガポール
6/20	木	ハイシン高校来校
6/21	金	進研模試
6/26	水	内科検診
6/26	水	LEC (5・6限)
6/29	土	国際交流イベント (1A・2A)